

授業科目 生物学の基礎 I

【担当教員名】 越中 敬一		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：GI0】 人体の構造・機能を理解するために必要な生物学の基礎的知識を、高校生物の学習内容、特に人体に関連した分野を中心に再確認しながら学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 三大栄養素の代謝を、同化・異化の観点から説明できる。 2. 人体の内部環境の維持のために協調的に働いている神経・内分泌・呼吸・循環について、それらの構造・機能を統合的に説明できる。 3. 人体を構成する細胞について、様々な細胞反応が起因となって人体で表現される事象が導かれることを理解できる。 4. 人体の構造・機能や個体・細胞の多様性を導く遺伝子について、細胞の中での働きを説明でき、遺伝子をとりにまく事象が有する可能性や問題点を理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	栄養素とエネルギー代謝			1	講義、担当：越中 敬一
2	タンパク質			1,4	講義、担当：越中 敬一
3	神経			2,3	講義、担当：越中 敬一
4	内分泌			2,3	講義、担当：越中 敬一
5	呼吸・循環			2,3	講義、担当：越中 敬一
6	細胞			3	講義、担当：越中 敬一
7	遺伝子			4	講義、担当：越中 敬一
8	まとめ（期末試験）				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 期末試験の成績により評価する。			【履修上の留意点】		